3 情報開示・コミュニケーション

YOKOGAWAグループでは、より多くの方々に環境に対する取り組みへのご理解をいただくために、情報の開示を行っており、社内はもちろん社外に対してもいくつかの媒体を通じて積極的なコミュニケーション活動を展開しています。

1. 社外へのコミュニケーション

社外へのコミュニケーションツールとしては、紙媒体の「環境報告書」や「横河技報」に代表されるYOKOGAWAグループの定期刊行物等で情報の開示を行っています。「横河技報 環境特集号」では、環境計測技術、部品洗浄技術など環境保全に関する17のテーマを掲載しました。また、電子媒体として「環境保全活動」ホームページ(日本語/英語)を開設しており、環境保全活動の基本骨子から始まり、トピックスおよび環境報告書(PDFファイル)を掲載しています。

ホームページ 「横河電機の環境保全活動」
■和文　http://www.yokogawa.co.jp/Environment/
■英文　http://www.yokogawa.com/environment/

ホームページ「横河電機の環境保全活動」

横河技報

2. 社内へのコミュニケーション

社内「イントラネット」では、環境マニュアルや環境保全活動の計画と進捗状況、各種トピックスなど、環境保全に関する情報を社員が手軽に閲覧できるようにしています。
また、各職場には「環境掲示板」が設けられており、職場ごとの環境保全に関する年間目標や月次ごとの進捗状況などを掲示しています。さらに本社工場内には「環境コーナー」が設置されており、廃棄物の分別作業や再資源化のプロセスを現物を使いながらわかりやすく説明しています。

3. アンケート、ご意見、苦情対応

環境に対するお問い合わせやご意見・ご提案・アンケートには地球環境推進室が窓口になって対応し、その結果を記録保管しています。また、近隣からの苦情などについては総務部門が窓口となり関連部署と連携して対応しています。2000年度において本社工場の苦情は3件でしたが、すべて迅速に対応し解決しました。
甲府事業所および各サイトへの苦情はありませんでした。

環境掲示板

環境コーナー